



オオムラサキふれあい会

6月17日(月)

飛鳥里山クラブのみなさんが大切に育ててくださっている国蝶オオムラサキとのふれあい会に行ってきました。全園児が国営歴史公園 甘樫丘地区に招待され、飼育小屋の中で一人1匹ずつ放蝶体験をさせていただきました。



まずは里山クラブのメンバーさんから「オオムラサキのおはなし」や紙芝居「オオムラサキのオーちゃんのみみつ」を読んでもらいました。



「オオムラサキの幼虫が大好きなエノキの木なんだって！」



少し歩いてオオムラサキの飼育小屋へ…。



少しこわごわのたんぼぼさん…



「オーちゃん、とんでいけ〜!!」



成虫が大好きなバナナ



放蝶後は飼育ハウス内で羽化したばかりの成虫やさなぎをみたり、エノキのはっぱをモリモリ食べている幼虫をみたりしました。



オオムラサキ研究家の林太郎さんが、絵本「オオムラサキのムーくん」を読んでくださり、幼稚園に絵本を寄贈してくださいました。ありがとうございます!!



子どもたちは、絵本や紙芝居、里山クラブのみなさんのクイズなどを通してオオムラサキに興味を持ってふれあい会に参加することができました。また、お土産にオオムラサキのかわいい幼虫の顔写真が入った缶バッジをいただき、とても嬉しそうでした。
里山クラブのみなさん、飛鳥歴史公園スタッフのみなさん、林さん、ありがとうございました!!